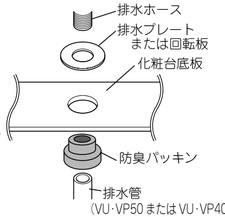
組み立て施工の手順

1 洗面ユニットの設置

①所定の位置に洗面ユニットを設置し、排水位置を確認してください。
②床が水平でない場合には、敷物をしてガタつきのないように水平に据え付けてください。
③壁面の木桟の位置、強度を確認のうえ、木ネジなどで洗面ユニットを固定してください。

2 給排水工事

①給水給湯管に止水栓を取り付け、湯と水を間違えないように接続してください。
詳細は水栓金具に同梱の施工説明書をご覧ください。
②給水給湯管と止水栓の接続後、止水栓を開いて水を出し、配管内の油やゴミを洗い流してください。
③排水ホース付トラップを排水本管に防臭パッキンで接続してください。
接続後、排水管と排水ホースのすきまをふさいでください。
④防臭パッキンはVU·VP50またはVU·VP40兼用タイプです。



3 水栓金具の取り付け

水栓金具の施工説明書に従い、部品と取り付け手順をご確認ください。

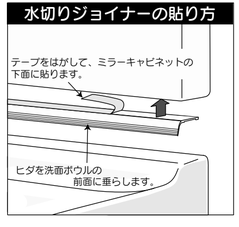
⚠ 注意

取り付け方法を誤ったり、取り付け手順を守らないと、
水もれ・故障の原因となります。❗
(注)寒冷地仕様の取り付けには専用の止水栓を必ずご使用ください。
水栓本体は洗面ボウルトップの所定位置に操作部・シャワー部をそれぞれ正しくセットしてください。

4 ミラーキャビネットの取り付け

ミラーキャビネットの施工説明書に従い、取り付け手順をご確認ください。
壁面の木桟の位置、強度を確認のうえ、所定位置に同梱の木ネジで確実に固定してください。
洗面ユニットとミラーキャビネットの接合部には水切りジョイナーをご使用ください。

水切りジョイナーの貼り方



施工後の確認

※組み立て施工を完了しましたら下記の作業、確認を行なってください。

①各作動部（ハンドル・ポップアップ栓・扉・引き出し）がスムーズに作動することを確認してください。
②ハンドルを全開にして5分程度通水し、給水排水接合部から水漏れがないか確認してください。
③排水管と排水ホースのすきまがふさがっているか、確認してください。
④水圧の高い所では洗面ボウルのオーバーフロー能力を超えることがありますので止水栓での吐水量を調節してください。
⑤本体が壁面にしっかり固定されているか確認してください。
⑥蛍光灯の照明器具をご使用の場合は、周波数50Hzにセットされていますので、60Hz地域でのご使用には器具の切替スイッチを60Hzに切り替えてご使用ください。
⑦照明スイッチを入れ、点灯・消灯することを確認してください。
⑧鏡の曇り止めヒーター付はスイッチを入れ、作動する（中央部分が温かくなる）ことを確認してください。
⑨本体の汚れは、中性洗剤を柔らかい布やスポンジに含ませて拭き取ってください。排水口回りの金属片ゴミなどは製品にもらいサビを発生させる恐れがありますので、除去してください。
⑩上記の確認後、必ずスイッチ類をOFFにして、電源コードを抜いてください。また、入居までに、凍結の恐れがある場合は、水を抜くなどの凍結対策をおこなってください。

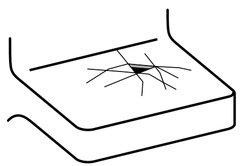
お願い

シンナー・ベンジン・酸性・アルカリ性洗剤を使用して、樹脂部分をそうじしないでください。

陶器部分以外の樹脂部分（ミラーキャビネット・水栓金具・排水装置）がケミカルクラックを起こし、割れたり、樹脂部分や木部が変色・変形を起こしたりする場合があります。

洗顔料、整髪料、スキンケア・フェイスケア用品、メイク用品などの化粧品もケミカルクラックを起こす原因になります。

これらを棚に置く場合でも、容器の底をよく拭いてから置いてください。



お　願　い

(1) 壁仕上げなど、後工事が残っている場合は製品に傷がつかないよう養生してください。
(2) 施工に関して不明な点がありましたらご購入先までご相談ください。

アサヒ衛陶株式会社

本　　社	〒587-0021 大阪府堺市美原区小平尾451	TEL (072) 362-5251	FAX (072) 362-7141
東 京 支 店	〒115-0056 東京都北区西が丘1-21-1	TEL (03) 3900-2665	FAX (03) 3900-2587
東日本リテール	〒321-4227 栃木県芳賀郡益子町大字東田井1189-5	TEL (0285) 72-9145	FAX (0285) 72-9136
大 阪 支 店	〒587-0021 大阪府堺市美原区小平尾451	TEL (072) 362-5234	FAX (072) 362-7309
九 州 支 店	〒841-0042 佐賀県鳥栖市酒井西町640-1	TEL (0942) 83-3344	FAX (0942) 83-3410
仙台営業所	〒982-0011 宮城県仙台市太白区長町6-11-19	TEL (022) 248-2771	FAX (022) 248-3588
松山営業所	〒790-0063 愛媛県松山市辻町11-27	TEL (089) 922-6646	FAX (089) 925-0904
西日本リテール	〒587-0021 大阪府堺市美原区小平尾451	TEL (072) 362-5234	FAX (072) 362-7309
本 社 工 場	〒587-0021 大阪府堺市美原区小平尾451	TEL (072) 362-3115	FAX (072) 362-3239
香川物流センター	〒769-2603 香川県東かがわ市横内228-1	TEL (0879) 23-1362	FAX (0879) 25-6442

09. 09版

施工業者様用

施工説明書

洗面・洗髪化粧台
（R）LK型　（R）LTK型　（R）LTD型

■本書や水栓金具その他の機器に同梱されている施工説明書・取扱説明書は、使用者に製品を正しく、安全に使用していただくための重要な書類です。紛失したり汚れたりしないように大切に保管し、工事完了後、使用者または建築工事責任者にお渡しください。

安全上のご注意（必ずお守りください。）

設置工事の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しく設置してください。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で説明しています。

⚠ 警告	この表示の欄は「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
⚠ 注意	この表示の欄は「傷害を負う危険が想定される場合または物的損害のみの発生が想定される」内容です。

■お守りいただきたい内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

⚠	このような図記号は、気をつけていただきたい「注意喚起」の内容です。
⃠	この図記号は、してはいけない「禁止」の内容です。
❗	この図記号は、必ず実行していただく「強制」の内容です。

⚠ 警告

❗
- **ミラーキャビネットや洗面ユニットの据え付けは、壁面の木桟の位置や強度が十分であることを確認して、施工説明書通り正しく行なってください。**
据え付けを誤ると、使用中に取り付けネジがゆるみ、落下してケガをする恐れがあります。
- **電気配線工事は、関連する法令・規定に従って必ず「有資格者」が行なってください。**
接続や固定が不完全な場合は火災の原因になることがあります。
- **直射日光や火気の近くへの設置は避けてください。**
火災や変色・変形の恐れがあります。

⃠
- **浴室内などの湿気の多い場所に設置したり、水をかけたりしないでください。**
漏電や部品の膨潤・はがれが発生する恐れがあります。

⚠ 注意

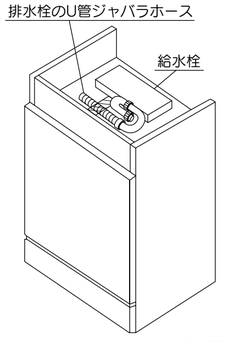
❗
- **水道工事などは貴都市の条例に基づいておこなってください。**
条例に基づいておこなわないと、水漏れの原因になります。
- **設置場所の水平、取付壁面の垂直、隅部の直角度などが出ているかを確認してください。**
据え付けを誤ると、使用中に取り付けネジがゆるみ、落下してケガをする恐れがあります。
- **工事完了後は、扉の傾き・ガタツキ・丁番のゆるみがないことを必ず確認してください。**
扉の取り付けに異常があると、使用中に落下してケガをする恐れがあります。
- **給水・給湯管、排水管は確実にシールを行ない、施工してください。**
水漏れ、不快なおいやカビの発生原因になることがあります。
- **施工前・施工後に製品に破損がないことを確認してください。**
破損部でケガをする恐れがあります。

同梱包部品

●同梱部品明細

タイプ / 部品名	(R) LK3710型 (R) LK3610型 2ハンドル・立水栓型	(R) LK3710型 (R) LK3610型 シャワー型	(R) LK501型	(R) LTK4800型 RLK4800型	LTD1200型 (R) LTD900型
化粧台本体	○	○	○	○	○
水栓金具	○	○	○	○	○
排水金具	○	○	○	○	○
排水トラップ	○	○	○	○	○
木ネジセット φ4.1×50　2本	○	○	○	○	○
水受けトレイ		○		○	○
排水プレート	○	○	○	○	○
防臭パッキン	○	○	○	○	○
施工・取扱説明書	○	○	○	○	○

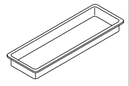
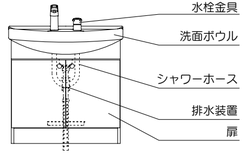
●同梱部品の確認を行ってください。止水栓は別途準備ください。寒冷地では寒冷地向け止水栓を準備ください。



■排水ホース・給水栓は底部に同梱している場合があります。ご注意願います。

部品取付位置

■水受けトレイ

部品	取付位置
	 水受けトレイはシャワーホースの最下部の真下に置いてください。

■扉（丁番）の調整方法

（1）左右・傾きの調整をする場合

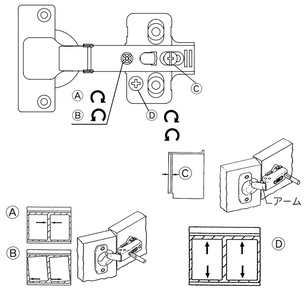
左右調整ネジを回すだけで扉の調整が行えます。
左右調整ネジを時計回りに回すと扉がⒶ方向に動き反時計回りに回すと扉がⒷ方向に動きます。

（2）前後の調整をする場合

Ⓒ前後調整ネジをゆるめます。
アームを前後に動かし扉の調整をします。
調整後はネジをしっかり締めつけてください。

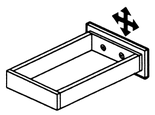
（3）上下の調整をする場合

Ⓓ上下調整ネジを回すだけで扉の調整が行えます。
上下調整ネジを時計回りに回すと扉が上がり反時計回りに回すと扉が下がります。



■引き出し扉の調整

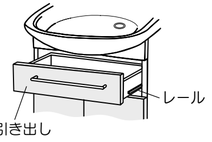
●引出内側のネジをゆるめ、前板の左右・上下のズレを調整した後、ネジを締め付けてください。



引き出しの取り付け取りはずし方法

■（R）LTK4800型、（R）LTD型（上段）

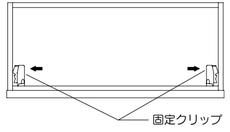
【取りはずし方法】
①引き出しを引き出した状態で、手前を少し持ち上げて、ゆっくりと引き抜いてください。



【取り付け方法】
①本体のレール差込部に引き出し側レールを水平に差込み、取り付けてください。
水平に差込まなかった場合、レールの故障の原因となります。

■（R）LTD型（下段）

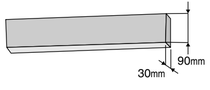
【取りはずし方法】
※床を傷つけないように、床に布などを敷いてください。
①引き出しを完全に引き出した状態にしてください。
②引き出し下（左右）についている樹脂製の固定クリップのレバーを外側に引いてください。
③固定クリップのレバーを引いたまま、引き出し前板を持ち上げてレールからはずしてください。



【引き出しの取り付け方法】
①レールを完全に引き出した状態で、引き出し全体をレールに乗せてください。
※引き出し後部の突起には乗せないでください。
②そのまま奥まで押し込んでください。『カチッ』という音を確認してください。
※取り付け後2～3回開閉し、引き出しレールに固定されているか、必ず確認してください。

事　前　確　認

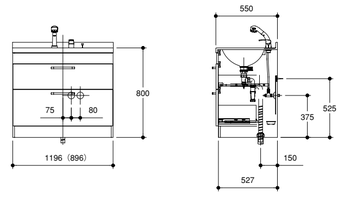
①シャワーを快適にご使用していただくためには、適正な水圧が必要です。
水栓金具の施工説明書に従って事前にご確認ください。



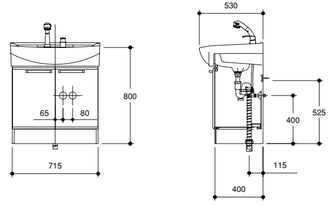
②下地桟は厚み30mm以上高さ90mm以上を確保してください。これを確保できない場合は、前面に厚み17mm以上のJAS規格品の合板を確実に取り付けてください。
③給水・給湯管、排水管、電源コンセントなどが適切な位置に施工されているかを確認してください。
また、排水方法（床排水または壁排水）を確認してください。
④この製品は床排水仕様です。壁排水または直管排水の場合には別途配管部品（Pトラップまたは直管）が必要となります。購入されたお店へご注文ください。
⑤組み込まれる機器・器具などについては、それぞれの施工説明書および製品本体の表示事項を守り、正しく設置してください。
(注)止水栓は別売です。水道法に適合した止水栓をご使用ください。

基本設置寸法

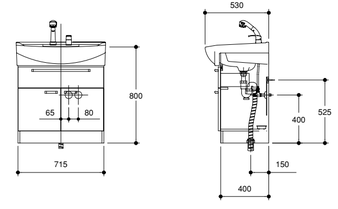
●（R）LTDシリーズ



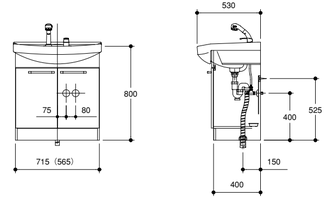
●RLK4800KUPE



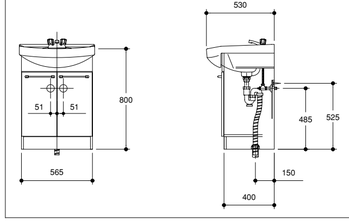
●（R）LTK4800KU



●（R）LK3710KU［(R)LK3610KU］



●（R）LK3610KR



●（R）LK501KR